

新吾十番勝負 (1959)

メディア 映画

ジャンル 時代劇

製作国 日本

色彩 Color

時間 96分

初公開日 1959/03/17

【解説】

川口松太郎による同名時代小説を、川口自身が脚色した作品。監督は松田定次が務め、主演の大川橋蔵によるシリーズはこのあと合計八本製作された。またテレビドラマ版も多数製作されている。

今から十数年前のこと。試し斬りで命を落とした父の敵を討つべく、娘のお長と番頭の庄三郎が松平頼方に襲いかかった。しかし仇討ちに失敗しただけでなく、お長は頼方と結ばれ美女丸という子供を出産。庄三郎は梅井多門に剣術をならい武士となった。頼方は徳川吉宗となり、お長はお鯉の方になった。庄三郎は美女丸を奪い、多門と二人で立派な剣士として育てた。それが現在の葵新吾だった。近所の娘を助けるため、黒田藩の武士を五人斬った新吾は、藩に出頭を命じられる。

【クレジット】

監督 松田定次

企画 中村有隣

原作 川口松太郎

脚色 川口松太郎

撮影 川崎新太郎

美術 川島泰三

音楽 深井史郎

| | | |
|----|--------|------------------|
| 出演 | 大川橋蔵 | 松平頼方 |
| | 岡田英次 | Eiji Okada 真崎庄三郎 |
| | 長谷川裕見子 | お長 |
| | 大友柳太朗 | 徳川吉宗 |
| | 山形勲 | 梅井多門 |
| | 桜町弘子 | お縫 |
| | 大河内伝次郎 | 安藤対馬守 |
| | 佐久間良子 | 綾姫 |
| | 花園ひろみ | 雪姫 |
| | 薄田研二 | 井上河内守 |
| | 三島雅夫 | 黒田綱政 |
| | 月形龍之介 | 武田一真 |